

令和4年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名		スマートシティ実装の推進		担当部局庁	科学技術・イノベーション推進事務局		作成責任者			
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	令和5年度	担当課室	参事官(重要課題担当)		日置 潤一			
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	内閣府設置法(平11法89)第4条、第40条の4			関係する計画、通知等	第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月26日閣議決定) 統合イノベーション戦略2022(令和4年6月3日閣議決定)					
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	全国におけるスマートシティの実装を実現するため、第6期科学イノベ基本計画、改革工程表2021等を踏まえ、各府省が実施するスマートシティ関連事業や施策について、官民の自立的なスマートシティの取組の推進に向けたロードマップ・ビジョンを検討するにあたり、研究推進を加速化し、次世代に引き継ぐ「持続可能な地域づくり」の早期実現、これによる「デジタル田園都市国家構想」の加速化・連携を図る。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	○スマートシティに関わる国の施策について、官民の自立的なスマートシティの取組の推進に向けた、以下の事業を行う。 1. 施策推進のロードマップ・ビジョンなどの検討に関する研究・調査等。 2. スマートシティ・タスクフォースにおいて、民間委員を拡充し、上記研究・調査に関する助言を頂きながら、研究結果の横展開(各省施策との連携)。									
実施方法	委託・請負									
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
		補正予算	-	-	-	-	30.2			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	0			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-				
		計	0	0	0	0	30.2			
	執行額	0	0	0						
	執行率(%)	-	-	-	-					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	-	-	-						
令和4・5年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	科学技術基礎調査等委託費	-	30.2	重要政策推進枠:30.2						
	諸謝金	-	0							
	計	-	30.2							
活動内容 (アクティビティ)	スマートシティに関わる施策推進の検討に向け、有識者の意見を踏まえ、ロードマップ・ビジョンを検討するとともに、地域のスマートシティ運営上の課題(定義、評価指標、人材育成・体制構築、資金持続性等)の調査・研究・検証を行い、スマートシティリファレンスアーキテクチャーやガイドブック・指針等を改訂する。スマートシティ・タスクフォースにおいて、関係各省庁に加えて、民間委員の参加を募り、上記研究結果を反映させた政府一体・官民連携での共通方針を策定・公表する。									
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	スマートシティの課題(定義、評価指標、資金持続性等)の調査・研究・検証	スマートシティリファレンスアーキテクチャー、ガイドブックの改訂、公表	活動実績	-	-	-	-	-	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	スマートシティリファレンスアーキテクチャー、ガイドブックの参照地域数/スマートシティ都市OS実装地域数		単位当たりコスト	-	-	-	-	0		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度	
	スマートシティの都市OS等の実装	全国100地域での都市OS等の実装(2025年)目標の早期実現	成果実績	地域	-	-	-	4年度	7年度	
			目標値	地域	-	-	-	46	100	
			達成度	%	-	-	-	100	46	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	委託業務報告書									
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								チェック		
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策								
		施策								
	新経済・財政再生計画改革工程表	分野:	-	-	-	-	-	-	-	-
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:								
取組事項	該当箇所									

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	スマートシティはSociety 5.0の先行的な実現の場とされており、その推進に向けたロードマップ、ビジョンの検討は国民や社会のニーズを的確に反映させている。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	スマートシティの推進に当たっては、関係府省の関係事業の実施を通じた取り組みも必要であり、そのロードマップ・ビジョンの検討は地方公共団体や民間等ではなく、国が行うべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	スマートシティの推進に当たってのロードマップ・ビジョンの検討は、関係者の今後の早期実装の実現に向けた取り組みを促すうえで、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。 競争性のない随意契約となったものはないか。
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果		
	改善の方向性		
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
備考			
関連する過去のレビューシートの事業番号			

令和3年度			
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。		
	<div style="text-align: center;"> <p>科学技術・イノベーション推進事務局 30.2 百万円</p> <p>○施策推進のロードマップ・ビジョンなどの検討に関する研究・調査等。 ○スマートシティ・タスクフォースにおいて、民間委員を拡充し、上記研究・調査に関する助言を得つつ、研究成果を横展開(各省施策との連携)。</p> <p>↓</p> <p>委託【一般競争契約(総合評価)】</p> <p>民間企業等</p> <p>○施策推進のロードマップ・ビジョンなどの検討に関する研究・調査等。 ○スマートシティ・タスクフォースにおいて、民間委員を拡充し、上記研究・調査に関する助言を得つつ、研究成果を横展開(各省施策との連携)。</p> </div>		